

建学精神

至誠 質実剛健 自治進取

本学園の教育目的（スクール・ミッション）
私学教育の発達を図り民主的文化国家の形成に貢献し世界平和と人類の福祉増進に寄与するため、家庭人・社会人・国民・世界人として能く其の本務を尽し得る人物を養成する。

IBの使命

国際バカロレアは、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、そして思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。

情報科学コースの教育目標

情報技術に係る生涯学習者としての自覚・感性・能力を持ち、地域振興に寄与する情報技術のエキスパートの育成

進路指導目標

ICT関連の大学（専門職大学を含む）・専門学校へ、主に一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜を活用して進学することを目指す。

目指すコース像

- 技術進歩や生涯学習にもつながる視座を与える教育課程を実施するコース
- 充実した環境を活かし生徒がICT実行力を身に付けられるコース

目指す生徒像

- 人間性・ICT実行力を体现できる生徒
- 広い視野を持ち意欲にあふれている生徒
- 自己調整力を身に付けている生徒

目指す教師像

- 建学精神・生活信条七箇条に則った人間性を磨く教師
- 教科指導力、生徒理解力、生徒指導力、校務実践力、自己研鑽力を有する教師
- 本コース所属生徒の範となる教師

3年間で育成・修得に努める【人間性】と【ICT実行力】

※ ICT実行力 = 学びに向かう力

人間性

ICT実行力

生活信条七箇条

（互譲、切磋、練磨、規律、寛容、感謝、奉仕）
を体现し、3つの資質を身に付ける。

Approaches to Learning

（コミュニケーション、社会性、思考、自己管理、リサーチ）
の修得に努め、3つの能力を身に付ける。

基盤となる資質・能力

【コース独自】
高度な資質・能力

- 情報技術に係る生涯学習者としての自覚・感性・探究心を持つ。
- 生活規律の遵守と社会生活上の自治意識を持つ。
- 情報技術によって地域振興に寄与する進取の意気を持つ。

- ICTによるキャリア形成や地域振興を視野に入れた高い志を立て、ICT関連の高等教育機関進学に係わる意志決定力を身に付ける。
- 高等教育機関進学に必要な理数系能力を身に付ける。
- MOS、プログラミング（ruby、java、c++）、情報処理検定試験（ビジネス情報・プログラミング）、ITパスポート、AI活用（python）、eスポーツ、Google Playストアでのアプリ販売に関連するICTスキルを身に付ける。

学年別到達目標

重点項目	1 年生	2 年生	3 年生
人間性	● 【規律】【練磨】への理解を深め、自律的に自己管理し、心身の健康に結びつく生活規律の遵守と社会生活上の自治意識を持つ。 ● 【切磋】への理解を深め、読解力と思考力をもとにICT実行力を高めるようとする意志を持つ。	● 【互譲】【寛容】への理解を深め、物事を他者との関係性の中で捉えることができる。 ● 情報技術に係る学習は生涯わたるものであると自覚しながら、【規律】【練磨】【切磋】の実践	● 【感謝】への理解を深め、共生する持続的な社会実現への参画の視座を持つ。 ● 【奉仕】への理解を深め、情報技術によって地域振興に寄与する意志を持つ。
ICT実行力	● 教科学習、総合的な探究の時間、特別活動の中で「IBの学習方法スキル」を意識する。 ● Surfaceを用いて校内外活動が円滑にできる。 ● デジタル教材・図書等の資料を校内外活動で活用できる。 ● Slackを通じて自己と他者を尊重した協働的な学びができる。	● 教科学習、総合的な探究の時間、特別活動の中で「IBの学習方法スキル」に挑戦する。 ● 課題を分析しアルゴリズムを作成できる。 ● ネットワークやAI(人工知能)について理解する。 ● Slackやeスポーツを通じて自己と他者を尊重した協働的な学びを他者に働きかけられる。	● 教科学習、総合的な探究の時間、特別活動の中で「IBの学習方法スキル」を実践できる。 ● 社会的課題の解決に向け、MOS、情報処理検定、ITパスポート、ruby、java、c++、python等のICTスキルを用いた具体的な提案をする。 ● 自己と他者を尊重した協働的な学びの意義を社会に発信できる。
キャリア意識	● 生活社会における課題の理解と物事を深く突き詰めて考えるようとする意識を持つ。	● ICT分野を中心に職業の理解を進め、自己の目標を定める。	● ICT 関連の高等教育機関進学やキャリア形成への強い意志を身に付け、地域振興も視野に高い志を立てる。

情報科学コースにおけるカリキュラム全体像

